

# ごあいさつ



代表理事組合長  
ないとうとしお  
内藤敏男

組合員の皆さま及び地域住民の皆さまにおかれましては、当JAに対しまして日頃より格別のご高配を賜り、心よりお礼申し上げます。

当JAは、令和7年4月に合併5周年を迎えることができましたこと、まずは皆さまに心より感謝申し上げます。8JAが合併して、県下一円をエリアとする大規模広域JAとしてスタートを切った当時、コロナ禍に見舞われ、行動制限などにより経済・生活面で大きな打撃がありました。皆さまのご支援・ご協力のおかげで5周年を迎えることができ、心より嬉しく思います。これからも、地域とともに歩み、地域に価値を提供できるJAとして成長していく所存です。今後とも変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

さて、現在、国際情勢の不安定化や気候変動の影響により、食料の安定供給への懸念が高まっており、国産農畜産物の生産基盤を強化し、自給率向上に貢献していくことが、喫緊の課題となっております。更に、燃油価格や肥料をはじめとする生産資材価格の高止まりや物流費の上昇が農業経営を圧迫しており、このような課題に直面する今だからこそ、私たちJAグループは「不断の自己改革」を更に加速させ、持続可能な農業と地域社会の実現に向け、より一層の努力を重ねていく所存でありますので、皆さまのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、当JAに対するご理解を一層深めていただくために主な事業の内容や組織概要、経営内容などまとめましたディスクロージャー誌を作成いたしましたので、JA事業を更にご利用いただくための一助として、ご活用いただきますようお願い申し上げます。

令和7年7月

晴れの国岡山農業協同組合